

A校デイキャンプ

①取組

前年度までのデイキャンプの課題

△校内にSVがおらず、平均勤務年数3.5（2.4）年、毎年人事異動が多い。

→からだの学習に自信をもって取り組める教師が少ない。

△講師が一人のため、講師に係る負担が大きい。

△指導を受けられる時間や児童生徒人数が十分でない。

（1人20分、各学部8人）

△時期が遅い。（1日1学部で4学部実施には4日間必要のため）

↓
「A校デイキャンプ」の実施

②成果と課題

○10名のSV

参加人数：児童生徒34名 保護者34名 教師55名

○保護者参加（研修あり）

○一日中、1人の児童生徒にしっかり関われる。

△SV確保・講師料など経費の出所

△参加費徴収・通学バス運行無し

△教育課程外→ボランティア出勤

③学んだこと



9人のSVに
4人ずつ
実技指導を
受けました。



各班で課題
確認後、
実技を3回受
けました。



午後には
別室で保護者
研修も行いま
した。



児童生徒解散
後、班別会で
成果発表や各
学部で共通理
解を図りました。

④今後に向けて

・今年の取組をアピール（市教委、保護者）



・市に予算化を要求



・教育課程として位置付け



・全員参加（通学バス・勤務体制）

⑤地域支援づくりへ

○本校でSVを育て、本校からからだのスペシャリストとして
他校へ講師派遣・異動

○市内の支援学級からの参加を呼び掛け、本校を会場とした
デイキャンプの開催